

「金融教育フェスティバル」を開催

金融広報中央委員会では、去る11月22日(土)、23日(日)の2日間、東京・秋葉原UDXビルを会場に、「金融教育フェスティバル in the Galaxy(ギャラクシー)」を開催しました。

今年で4回目を迎える金融教育フェスティバルは、豊かな社会で育つ子どもたちが、金融・金銭感覚を正しく養い、金融リテラシーを身に付け成長することを、また、保護者の方々や学校関係、さらには一般の市民の皆さまには、金融教育や金融知識について大いに関心を持ってもらうきっかけの場となることを願い、平成17年度から開催してきました。

今回は、IT・エレクトロニクスの最新技術の街「秋葉原」を「宇宙空間」に見立て、ギャラクシーの名の通り、子どもにとつて「未知」に感じる「おかねの宇宙」に楽しくチャレンジしながら、お金や金融の基本を学んでいくことを目指しました。天候にも恵まれ、会場は二千人近くの親子が参加し、一日中楽しく賑やかな声に包まれました。

●ウルトラマン、アンパンマンと、楽しくお金のことを勉強!



ヒーローと一緒にお金を学ぶ

取り組んだり、なかには、金広委事務局スタッフが扮した「おかね博士」に質問したりして、正解を目指しました。

会場には、お金についての知識を深め、「おかね博士認定証」を手にした笑顔の子どもたちの姿がたくさん見られました。

●銀行の仕事やお買物を体験

お金つて、大切!

「おかねミッション」会場では、子どもたちは、まず、「宇宙中央銀行」の臨時職員となり、貨幣マスに模擬コインを入れて鑑査。「きれいなお金を正確に流通させることは苦労するね」と体感していました。次に「にちぎんキッズ」を見ながら宇宙で一般的な「ギャラクシー銀行」の仕事や宇宙貨幣を使った「買物体験」。

た宇宙貨幣を使って「買物体験」。どのようなカラーを作るかを自分で決め、限られた宇宙貨幣で必要なものを購入するはずが、品物の前で悩んだり、いつの間にかリスト

にないものも買ったり。お金を上手



あれこれと悩みながら、お買い物

に使うことの楽しさと難しさを、あんなびるえつこ先生と一緒に学びました。

当日楽しんで学んだのは子どもたちだけではありません。「知るぽろ」と金融教育セミナーでは、金融教育や金融知識に関心を持つ大勢の方が金融広報委員会の委員団体等の講師の話に熱心に聞き入りました。

最後に、金融教育フェスティバルの開催をご支援いただきました関係団体の皆さま、ご来場いただきました多数の皆さまに、心から厚くお礼申し上げます。

メイン会場の「知るぽろとステーション」では、子どもたちに大人気のウルトラマンとカネゴン(22日)や、アンパンマン(23日)が登場し、子どもたちは大喜び。「みんなと協力し、社会のために働くことの大切さ」や、「お金の知識を身に付けることの大事さ」といったヒーローからのメッセージをしっかりと受け止めています。「おかねクイズに挑戦」では、ヒントパネルを前に真剣な表情で